

2023年度カリキュラムマップ
(教育学専攻 博士前期課程)

◎ : DPと最も関連がある科目 (一つのみ)
● : DPと関連がある科目

NO	科目区分	科目ナンバー	授業科目の名称	配当年次	前・後期の別	単位数			知識・理解		思考・判断		関心・意欲			態度		技能・表現	
						必修	選択	自由	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	DP8	DP9	DP10	DP11
									文献や資料を正確に読み、理解する能力を身につけている。	関連する教科に関する深い知識を身につけている。	文献や資料の読解によって得られた理論や考えなどから、教育の現場における個々の具体的な事象に適合する教育方法を演繹的に導き出す実践的な能力を身につけている。	教育の現場で得られた調査結果や実践結果から、新たな法則や理論を帰納的に導き出す能力、または既存の法則や理論を検証する能力を身につけている。	崇高なるものや美なるものに対する感受性を身につけている。	自然界の驚異や秩序、人間のさまざまな営みなどの、関連する教科が対象とする事象に対し、深い愛情と関心を持って接することができる。	教育の対象となる者(幼児・児童・生徒・障害者)への愛情と共感を身につけている。	時代や社会の要請に応えつつも、同時に普遍的な価値を見失わない態度を身につけている。	さまざまな教育観があるなかで、幼児・児童・生徒の全人格的な成長を優先的に考えることの出来る態度を身につけている。	家庭や学校、地域社会における教育事象を、さまざまな学問領域の観点から多面的に批判を加え、自らの教育実践に活かすことの出来る態度を身につけている。	関連する教科や専門分野に関する熱意を、他者に伝え得る論理性と客観性をもって表現することが出来る。
1		5002	授業研究A(歴史・理論)			2		●		◎	●				●				
2		5003	授業研究B(実践・評価)			2		●	●	◎	●	●				●		●	
3		5004	授業研究C(情報教育)			2		●	●	◎	●			●				●	
4		5005	授業研究D(教育社会学)			2		●	●	◎	●				●		◎	●	
5		5006	授業研究E(教育心理学)			2		●	●	◎	●			●		●		●	
6		5007	授業研究F(教育行財政)			2		●	●	◎	●				●		●	●	
7		5008	幼児教育研究A(保育)			2		●	◎	◎	●				●		●	●	
8		5009	幼児教育研究B(児童文化)			2		●	◎	◎	●				●		●	●	
9		5010	幼児教育研究C(児童家庭福祉)			2		●	◎	◎	●				●		●	●	
10		5011	幼児教育研究D(音楽教育)			2		●	◎	◎	●				●		●	●	
11		5012	障害児者教育研究A(障害児者の学習・発達支援)			2		◎	◎	◎	●	●			●		●	●	
12		5013	障害児者教育研究B(障害児者自立支援)			2		●	◎	◎	●	●			●		◎	●	
13		5014	障害児者教育研究C(小児保健)			2		●	◎	◎	●	●			●		●	●	
14		6001	授業研究演習A(歴史・理論)			2		●	◎	◎	●				●		●	◎	
15		6002	授業研究演習B(実践・評価)			2		●	◎	◎	●				●		●	●	
16		6003	授業研究演習C(情報教育)			2		●	◎	◎	●	●			●		◎	●	
17		6004	授業研究演習D(教育社会学)			2		●	◎	◎	●				●		◎	●	
18		6005	授業研究演習E(教育心理学)			2		●	◎	◎	●	●			●		◎	●	
19		6006	授業研究演習F(教育行財政)			2		●	◎	◎	●				●		◎	●	
20		6007	授業研究演習H(看護教育)			2		●	◎	◎	●				●		◎	●	
21		6008	幼児教育研究演習A(保育)			2		●	◎	◎	●				●		◎	●	
22		6009	幼児教育研究演習B(児童文化)			2		●	◎	◎	●				●		◎	●	
23		6010	幼児教育研究演習C(児童家庭福祉)			2		●	◎	◎	●				●		◎	●	
24		6011	幼児教育研究演習D(音楽教育)			2		●	◎	◎	●	●			●		◎	●	
25		6012	障害児者教育研究演習A(障害児者の学習・発達支援)			2		◎	◎	◎	●	●			●		◎	●	
26		6013	障害児者教育研究演習B(障害児者自立支援)			2		●	◎	◎	●	●			◎		◎	●	
27		6014	障害児者教育研究演習C(小児保健)			2		●	◎	◎	●	●			◎		◎	●	
28		5001	論文指導			2		●	◎	◎	●				●		◎	●	
			計			2	54	0										◎	

学年	期	知識・理解		思考・判断		関心・意欲			態度		技能・表現											
		DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	DP8	DP9	DP10	DP11										
		文献や資料を正確に読み、理解する能力を身につけている。	関連する教科に関する深い知識を身につけている。	文献や資料の読解によって得られた理論や考え方などから、教育の現場における個々の具体的な事象に適合する教育方法を演繹的に導き出す実践的な能力を身につけている。	教育の現場で得られた調査結果や実践結果から、新たな法則や理論を帰納的に導き出す能力、または既存の法則や理論を検証する能力を身につけている。	崇高なるものや美なるものに対する感受性を身につけている。	自然界の驚異や秩序、人間のさまざまな営みなどの、関連する教科が対象とする事象に対し、深い愛情と関心を持って接することができる。	教育の対象となる者（幼児・児童・生徒・障害者）への愛情と共感を身につけている。	時代や社会の要請に応えつつも、同時に普遍的な価値を見失わない態度を身につけている。	さまざまな教育観があるなかで、幼児・児童・生徒の全人的な成長を優先的に考えることの出来る態度を身につけている。	家庭や学校、地域社会における教育事象を、さまざまな学問領域の観点から多面的に批判を加え、自らの教育実践に活かすことの出来る態度を身につけている。	関連する教科や専門分野に関する熱意を、他者に伝え得る論理性と客観性をもって表現することが出来る。										
2	後	障害児者教育研究A（障害児者の学習・発達支援）	幼児教育研究A（保育）	授業研究A（歴史・理論）	授業研究B（実践・評価）	授業研究演習B（実践・評価）	授業研究演習C（小児保健）	授業研究演習E（教育心理学）	幼児教育研究演習C（児童家庭福祉）	障害児者教育研究演習C（小児保健）	障害児者教育研究演習B（障害児者自立支援）	授業研究D（教育社会学）	授業研究演習C（情報教育）	論文指導								
	幼児教育研究B（児童文化）		授業研究C（情報教育）	授業研究E（教育心理学）	幼児教育研究演習C（児童家庭福祉）	授業研究F（教育行財政）						授業研究D（教育社会学）										
前	授業研究演習D（教育社会学）		幼児教育研究C（児童家庭福祉）	幼児教育研究D（音楽教育）	障害児者教育研究C（小児保健）	授業研究演習F（教育行財政）						授業研究演習H（看護教育）			幼児教育研究演習A（保育）	幼児教育研究演習D（音楽教育）	障害児者教育研究演習A（障害児者の学習・発達支援）	授業研究演習A（歴史・理論）	幼児教育研究演習B（児童文化）			
	1		後	前	※履修年次の指定なし 「論文指導」のみ2年次指定																	